

京の水からあすをつくる



京都市上下水道局

Kyoto City Water Supply and Sewerage Bureau

京都市上下水道局 水道技術研修 2025



京都市で培った水道技術をお伝えします。

京都市上下水道局水道技術研修施設は、平成30年4月の開所以来、主に本市職員の研修に活用してきましたが、令和3年度以降、本市以外の水道事業者からの水道技術に関する研修の受入れを実施しています。皆様からのお申し込み、お待ちしております。

対象者 水道事業に関わる事業者職員、自治体職員、民間企業の方どなたでもお申し込みいただけます。

令和6年度は、近畿※の事業者を中心に約**40**団体／約**160**名の方に御参加いただきました。
他事業者等の方との意見交流の機会としても御活用いただければ幸いです。※ 近畿以外からお申込みも可能です。



水道技術研修施設

(京都市上下水道局太秦庁舎敷地内)

京都市の水道事業

- ・給水人口：約143万人
- ・施設能力：約74万 m^3 /日
- ・配水管延長：約4,200km
- ・平均給水量：約50万 m^3 /日



水道技術研修施設

水道技術研修施設では、弁操作・消火栓放水・漏水調査・修繕・管接合・応急給水等を体験できる屋外研修施設と講義型研修を実施するための屋内研修施設があります。講義で学んだ内容を実際に体験することで、理解をより深めることができます。

研修室棟

面積 建築 約270㎡
延床 約540㎡
構造 鉄骨造 地上2階建

屋外研修施設

面積 約880㎡
構造 鉄骨造 地上1階建

空気弁・減圧弁



受水槽



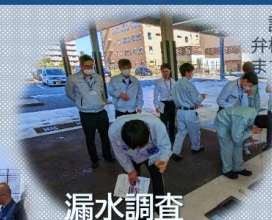
研修室棟



講義研修を行う部屋や弁栓類の展示を行っています。

漏水調査

音聴棒による漏水調査ができ、材質や口径による音の違いを体験できます。



経年バルブ

実際に埋設されていた経年バルブを施設内に設置し、経年によるバルブの操作感やにごり水の発生を体験できます。



弁操作・充水



配水管の洗浄



アクリル管

アクリル管により管内の空気や水の動きを見ることができます。



消火栓放水

流量を確認しながら、消火栓放水を行うことができます。



応急給水

給水車・仮設給水槽・給水栓などを用いた応急給水を体験できます。



実施日時

申込期日

受講料

実施日時	申込期日	受講料
水道事業初任者研修	5月14日(水) 13:30~16:30	4月14日 4,400円
水道管修繕材料技術研修	6月4日(水) 13:30~16:30	5月7日 4,400円
配水管維持管理研修(初級編)	6月18日(水) 13:30~16:30	5月19日 4,400円
水道管材料技術研修 (ダクタイル鋳鉄管)	7月2日(水) 13:30~16:30	6月2日 4,400円
配水管維持管理研修(実践編)	9月3日(水) 10:00~16:30	8月4日 8,800円
給水装置技術研修	9月17日(水) 10:00~16:30	8月18日 8,800円

半日研修

1日研修

水道事業 初任者研修



水道事業に関し初任者向けの講義中心の研修で、新規採用職員など水道事業1年目の方におすすめです。

講義

受講料

4,400円

実施日時

令和7年5月14日(水)
13:30~16:30

水道事業に関し、幅広い内容を扱います。

水道の仕組み

- ・水源の水質監視
- ・浄水処理工程
- ・配水管から各家庭への給水

水道法等の関定義係法令

- ・水道事業のなど

送水・配水施設

	施設	役割
送水施設	送水管、送水ポンプ	配水池まで水道水を送る
配水施設	配水池、配水管、配水塔、配水ポンプ	需要者へ水道水を配る

配水池の役割

- ・水道水を貯める
- ・需要変動に対応する
(朝夜のピーク、深夜の最小水量)
- ・地震等災害時など緊急時の貯留
(12時間分程度)

配水方式

- ・自然流下式
 - ・高台にある配水池(塔)から自然に流下させて配水する方式
 - ・停電になっても断水することなく配水が可能
- ・ポンプ加圧式
 - ・ポンプにより圧送する方式
 - ・安定性では自然流下式に比べ劣るが、適正な圧力調整が可能

京都市上下水道局

実技

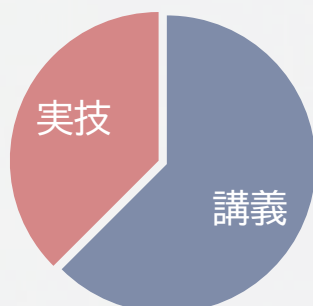
水道管材料や弁栓類等の説明

- ・カットモデル等の実物を用いて、それぞれの仕組みを解説します。

受水槽の説明

音聴棒による漏水調査 など

講義・実技比率



筆記具

動きやすい
服装

長靴

ヘルメット

水道管修繕 材料技術研修



水道事業に係る管路の設計、施工管理、維持管理に従事する初任者向けの実技が中心の研修です。

協力：大成機工 株式会社

講義

受講料

4,400円

実施日時

令和7年6月4日(水)
13:30~16:30

水道管の修繕に関する内容を扱います。

- ・ 水道管の修繕材料の概要
- ・ 各材料特徴や施工手順の説明
- ・ 不断水工法を用いた漏水修繕方法



実技

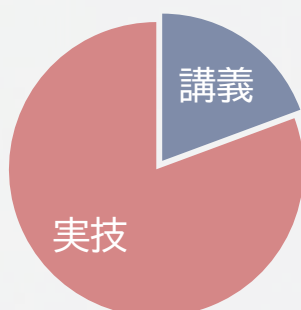
漏水補修材の取付実演

- ・ 施工上の注意点などの説明をします。

水道管(直管・異形管)の修繕作業

- ・ 継手部やフランジ部での修繕
- ・ 補修弁補強による漏水対策 など

講義・実技比率



筆記具

作業着※

長靴

ヘルメット※

配水管維持管理 研修(初級編)



水道事業（特に管路の維持管理）の初任者向けの研修です。
事務系職員でも受講いただける内容です。

講義

受講料

4,400円

実施日時

令和7年6月18日(水)
13:30~16:30

配水管の維持管理に係る基礎的な内容を扱います。

- ・ 仕切弁等の弁栓類の仕組み
- ・ 消火栓放水
- ・ 漏水調査

仕切弁操作と消火栓放水について

1 仕切弁操作を行うとき

- ・ 水道管新設時の通水
- ・ 水道管の布設替工事に伴う断水・通水
- ・ 漏水時の水道管の断水・通水
- ・ 給水区域の設定に伴う水道管の締切等



4

実技

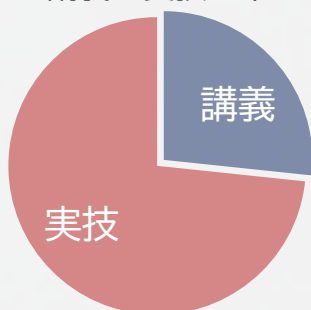
消火栓放水

- ・ 流量計を用いて、放水量と放水距離の関係を体験します。

濁水放水体験

漏水調査 など

講義・実技比率



筆記具

作業着

長靴

ヘルメット

水道管材料 (ダクタイトル鉄管) 技術研修



水道事業に係る管路の設計、施工管理、維持管理に従事する初任者向けの実技が中心の研修です。

協力：(一社) 日本ダクタイトル鉄管協会

講義

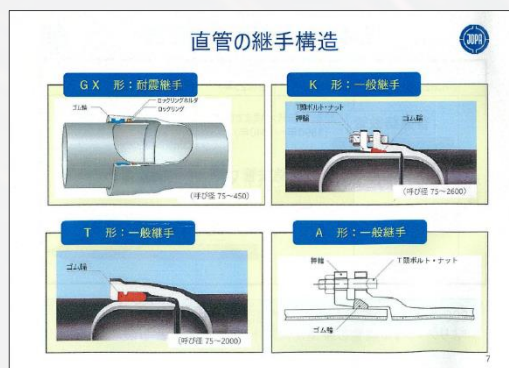
受講料 4,400円

実施日時

令和7年7月2日(水)
13:30~16:30

ダクタイトル鉄管の概要からその構造や性質等を幅広く扱います。

- ・ダクタイトル鉄管の概要
- ・継手構造
- ・設計・施工管理・維持管理 など



実技

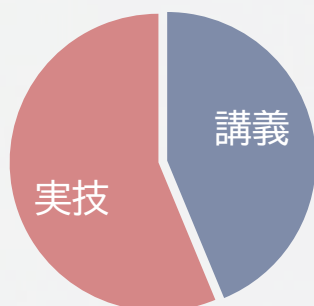
耐震管 GX形の接合・解体 (直管・異形管)

GX形 切管用挿し口リング、切管ユニットの説明

一般管 K形・T形の説明

そのほか施工上の注意点 など

講義・実技比率



筆記具

作業着

安全靴
(推奨)

ヘルメット*

配水管維持管理 研修(実践編)



主に配水管の維持管理に従事する方やその経験者、または初級編を受講された方向けの内容です。

講義

受講料 8,800円

実施日時

令和7年9月3日(水)
10:00~16:30

配水管維持管理の応用的な内容を扱います。
また、濁水の解消作業の手順をグループで
話し合うワークショップも行います。

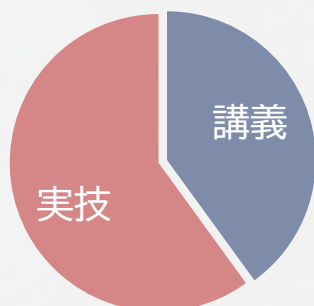
- ・計画洗浄放水作業
- ・配水ルート切替作業
- ・ワークショップ（手順書の作成）など



実技

弁栓類の操作方法・維持管理
機器を用いた漏水調査
作成した手順書の実践 など

講義・実技比率



筆記具

作業着

長靴

ヘルメット*

給水装置 技術研修



給水装置関連業務に従事する方向けの内容で、講義・実技により給水装置全般について幅広く学べる研修です。

協力：(一社)京都市公認
水道協会

講義

受講料

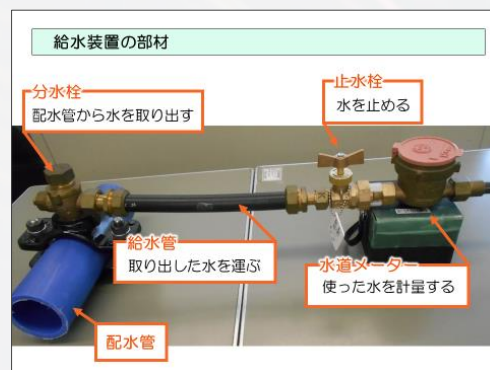
8,800円

実施日時

令和7年9月17日(水)
10:00~16:30

給水装置に関し、水道法等の関連法規から材料や工事等の技術的な内容まで幅広く扱います。

- ・給水装置関連法規
- ・給水方式
- ・給水材料
- ・給水装置工事 など



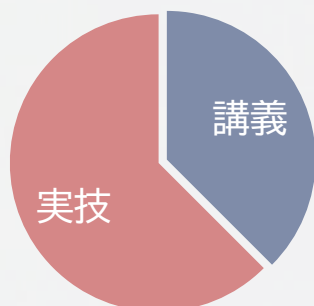
実技

給水材料の紹介

配水管からの分岐及び配管

不断水による漏水修繕の実演 など

講義・実技比率



筆記具

作業着※

長靴
(推奨)

ヘルメット※

お手続き

30日前
まで



申込

H P専用フォームからお申し込みいただくか「京都市上下水道局水道技術研修受講申込書（第1号様式）」を上下水道局H Pからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、電子メールで送付ください。

（送付先：suido.kensyu@suido.city.kyoto.lg.jp）

※研修実施日の30日前以降、申込みの御相談は問い合わせ窓口まで。



20日前
まで



受講決定

「受講決定通知書」及び「納入通知書」を研修実施日から20日前までに郵送します。

※受講決定通知書の郵送後は、受講のキャンセルはできません。

5日前
まで



受講者名簿提出

H P専用フォームからお申し込みいただくか「京都市上下水道局水道技術研修受講者名簿（第3号様式）」を上下水道局H Pからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、電子メールで送付ください。

前日
まで



受講料のお支払い

京都市上下水道局から郵送します「納入通知書」により、納入期日（各研修実施日の前日）までに受講料をお支払いください。

※お支払い後のキャンセル等による受講料の返金はできません。

当日



受講

研修開始時刻の10分前には京都市上下水道局水道技術研修施設の2階受付にお越しください。

- ・実技では、濡れる可能性がありますので、濡れても良い服装でご受講ください。
- ・研修室棟の1階に更衣室がございますので、着替え等の際はご利用ください。
- ・筆記用具・作業着等をご持参ください。（詳しくは各研修紹介ページをご確認ください。）



■ 研修に関するお問合せ窓口

京都市上下水道局水道技術研修施設

TEL 075-841-3720 / FAX 075-841-3721

(受付時間:午前9時30分～午後4時15分)

■ 研修のお申込先

✉:suido.kensyu@suido.city.kyoto.lg.jp

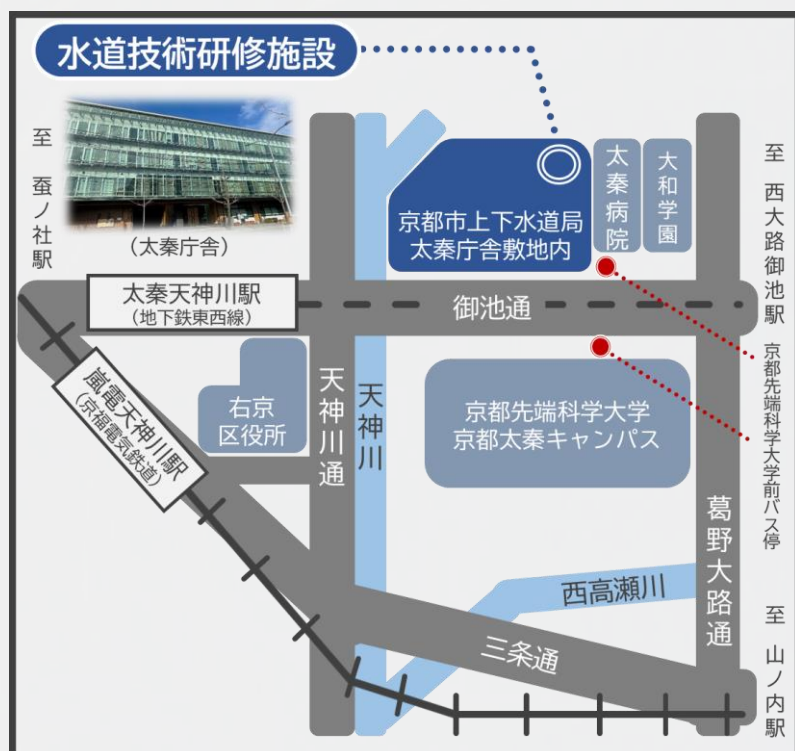
〒616-8084

京都市右京区太秦安井一町田町14

・京都市営地下鉄東西線「太秦天神川駅」 徒歩2分

・京福電鉄嵐山本線「嵐電天神川駅」 徒歩3分

※ 研修会場には、公共交通機関でお越しください。



来場のご案内



御池通に面した太秦庁舎の建物の東側（車両進入口）を左折。



北へ直進した突き当りに水道技術研修施設の建物があります。
※車の往来がありますので、通行時はご注意ください。



←の入口からお入りください。



京都市上下水道局

水道技術研修 2025

【申込先・問い合わせ先】

京都市上下水道局水道技術研修施設

TEL 075-841-3720

FAX 075-841-3721

受付時間

午前9時30分～午後4時15分

【発行】

京都市上下水道局

水道部管理課

(令和7年3月発行)